

「第7回 女性技術者のための懇話会」開催報告

2017.10.28 茨城ブロック 星 暁生

1. 日時 2017年10月28日(土) 13:00~17:00
2. 場所 日立建機(株)土浦工場 コンベンションホール
3. 講師 日立製作所 研究開発グループ 機械イノベーションセンタ 國眼 陽子
日立建機 開発生産統括本部 先行開発センタ 近藤 聡美
産業技術総合研究所 ダイバーシティ推進室 (兼 機能化学研究部門): 武仲 能子
4. 参加者 計11名 (学生3名、社会人8名)
5. 会の趣旨

会社からも社会全体からも無論大学でも理工系女性の活躍が渴望されています。しかし、十分な社会環境とはいえないのが現状です。この状況の一助になるべく、会社で活躍されている女性技術者を交えた『女性だけの茶話会』を機械学会茨城ブロックでは2011年度から実施しております。将来の希望あるいは悩みをざっくばらんに語り合います。男子禁制です。

6. 当日進行

13:00~13:20 開催挨拶、LAJ 紹介(武仲講師)、自己紹介

13:20~16:30 懇話会 (ここから男子禁制で別室に控える)

※講師3名なので、3組に分かれて実施(講師1名に対し、参加者3~4名)。

予め質問用紙を準備。

途中で入れ替えを行い、参加者が全講師と話せるようにした。

16:30~16:50 全体でまとめ。写真撮影

16:50~17:00 アンケート記入

16:50~17:00 閉会



7. 受講者の声(抜粋)

- ・自社にはいない、5年以上年上の女性の先輩に会えたことが非常に助かりました。
- ・リケジョの先輩の話を聞いて安心しました。
- ・女性が何かあったときに休みやすい会社ではなくサポートを受けられて働ける会社になりたいと思った。
- ・時間を掛けてゆっくり色々な方々と話しが出来て良かったです。

8. 次回に向けて

今年で7回目という事で、これまでの意見を踏まえて1人の講師には5人以内である事(それ以上居ると自分の話が出来ずに終わる、人の話を聞いて終わる)、またグループ交代制は50分の3回以内(4回以上はマンネリ化してくる)とした。この点に関しては特に不満も飽きもなく進行出来たと思う。来年度は募集人員は15名とする。

これまで懇話会中は男子禁制としていたが、今後の運営のためにも話を聞いておく必要もある。講師からも後ろで聞いている分には問題ないとの見解を頂いたので、次回からは3回目に運営スタッフが近くで聴講させてもらう形としたい。

今回から日立建機土浦工場コンベンションホールを利用したが、最寄駅に特急が止まらないものの駅からは近く、車での来場も可能としたので、特に問題はなかった。

9. 主催者感想

星 暁生

参加人数は少なかったものの、休憩時間も席を立つ人がほとんどいなくらい盛り上がった。講師、参加者ともLAJに係りのある人が増えてきて、合同企画として相応しくなっていると思う。また密に話が出来人数構成と時間になっていると思う。これ以上の人数は1つの懇話会では不要と考える。開催回数を増やすことが望ましい。1名横浜から参加された受講者が居ましたので今回のような女性技術者会が他の支部、ブロックでも開催されることを望みます。機械メーカーには女性技術者は少ない状況で相談できる先輩も少ない、女性技術者が会社や地域に関係なく繋がる環境を機械学会としてもっと準備する必要もある、同時に企業側も積極的に参加させるよう理解も必要である。